

公益社団法人 福井県獣医師会

学校飼育動物モデル校の募集について



教室でモルモットを飼育してみませんか。

獣医師会では 2002 年度より「子どもたちのために先生と学校を支援すること」を目的とした学校飼育動物事業を実施しています。希望される小学校に出向き、飼育動物の飼い方を話したり、悩みに答えたり、実際に動物を連れて訪問し触れあう楽しさを伝えたりするなど学校の要望に添った形で支援しています。

また、2012 年より学校で動物を飼育することを体験してもらうためモデル校を募集し、モルモット生体、飼育ケージ、一生分の飼料を無償提供してきました。教室でモルモット飼育を行い、獣医師がモルモット導入時の児童への出前講座、先生等からの飼育相談、健康診断、体調不良時の治療、亡くなった時のケアを含む命の授業などを行っています。適正な飼育を行うことで子どもたちが豊かな感情を育み、命の尊さを学ぶよい影響があると感じています。

今年度は 7ヶ月間飼育と1ヶ月から短期飼育（ホスティング飼育） の「期間限定の学校飼育」のモデル校の募集をします。次年度の飼育の引継ぎなどを気にせず始められます。教諭の負担を減らし、先生方にも楽しんでもらえるように考慮しました。子供たちと一緒に楽しんでみませんか。

◎飼育に関わる費用は無料です

モルモットおよび消耗品（エサ、飼育用および運搬用ケース等）についてモデル校へ支給し、導入時から、飼育相談、ふれあいのお手伝い、モルモットを活用した授業のゲストティーチャー や健康診断、体調不良時の診察などすべて無料で全面支援します。

◎飼育期間は1ヶ月～7ヶ月（年度末まで）です。

今回募集のモデル校は、令和 8 年 3 月末までの期間限定飼育となります。

- ・7ヶ月の飼育（令和 7 年 9 月～令和 8 年 3 月年度末までの 7 ヶ月飼育）
- ・ホスティング飼育（1 ヶ月～6 か月の短期飼育）

※従来のとおり、学校で継続して飼育を希望することもできます。

◎モデル校の申込等について

募 集 数：

- ・県内小学校 2 校を募集します。7 ヶ月の飼育希望校を優先します。
- ・ホスティング飼育は、申込時に希望時期と期間を伺ってから相談させて頂きます。

申込条件：

- ・秋に行われる動物愛護フェスティバルで掲示されるポスター 作成をして頂きます。
(ホスティング飼育校は無理のない範囲でお願いします。)

選定方法：書類選考

申込期間：令和 7 年 5 月 28 日（水）～7 月 18 日（金）とします。

応募が募集数に達しなかった場合は隨時対応もできます。

申込先：公益社団法人 福井県獣医師会事務局
910-0003 福井市松本3-16-10 福井県職員会館ビル
電話：0776-28-1244 FAX：0776-28-1255
Email：fukuijuu@angel.ocn.ne.jp
(公社)福井県獣医師会ホームページ <http://www.fukuijuu.com/>

その他：詳細は、別紙の各地区の学校飼育動物事業委員にお問い合わせください。

◎事業の流れと内容

- ・モルモットの学校への導入（9月1日以降予定）

はじめは職員室内等でケースでの飼育でも結構です。

獣医師が学校に出向いて、先生方や子ども達に説明いたします。

- ・飼育開始

飼育学級・学年に仲間入りし、教室等でケースでの飼育となります。

獣医師は、教室でのふれあいの授業や、必要に応じて学級を訪問して児童に学校飼育動物に関する話をします。

- ・土日や長期休み等については、持ち回りで児童が自宅へ持ち帰って飼育するホームステイを推奨しております。ホームステイについて父兄への説明会なども行います。

- ・次年度への飼育引継も可能です

次年度も飼育継続したい場合には、次年度の飼育学級へのモルモット飼育の引継もできます。引継の際の授業も獣医師がお手伝いします。

◎万が一、飼育モルモットが死亡した場合

亡くなった原因の説明など「喪の授業」を行い、命の大切さについて理解が深まるように配慮します。

◎相談および支援体制

別紙のとおり、(公社)福井県獣医師会学校飼育動物事業委員および学校飼育動物支援窓口動物病院が出前講座、飼育相談、治療などについて、無料で支援する体制になっています。

現在、モデル校とは無関係に動物を飼育しておられる学校も支援の対象です。心配なことは何でもご相談ください。



現在の学校飼育動物モデル校（2025年3月）

市町名	学校名	飼育学級	担当獣医師からのコメント
福井市	一乗小学校	全校	貴重な史跡の直ぐそばにあり全校生徒20名足らずの小さな学校ですが、モルモットの終生飼育を目指して経験を積んでおられます。校長、教頭先生をはじめ、熱心な教諭に囲まれ担当獣医師としては学校へ参上するのもとても楽しみです。
福井市	宝永小学校	1年	1頭目のモルモットは7年間学校で暮らしたので、大勢の子ども達と先生方、保護者の皆様にお世話になりました。2頭目は動物苦手の教諭が繊細で丁寧な目線で、子どももモルモットの関係を観察されました。今後の飼育はまだわかりませんが、お声がかかったら嬉しいですね。
美浜町	美浜西小学校	1年	この担当教諭はモルモット飼育の大ベテランで、獣師会のモデル校担当としては3校に渡って飼育を続けておられます。この教諭にとってはモルモットも3頭目になりました。現在は1年生の担任で子ども達にお世話を 통하여いただいています。
勝山市	村岡小学校	2年	2年生が2頭めの「ゆきちゃん」を飼育しています。週末に家へ連れて帰るホームステイではお家の方も一緒に楽しんでくれているようです。
坂井市	木部小学校	2年	2頭目の継続飼育を行っています。白いモルモット「しあちゃん」には毎年2年生が飼育担当になり、10~20名ほどの子ども達が交代でお世話をしています。
敦賀市	中央小学校	特別支援学級	特別支援学級でお世話をいただいています。ここも終生飼育を目指し担当教諭が交代されても引継ぎが丁寧に行われ、保護者の皆様のご理解と協力のもと、モルモットは元気に過ごしています。
小浜市	内外海小学校	2年	2頭目の継続飼育を行っています。飼育担当は2年生ですが、全校の児童がモルモットの世話を経験していくので、学校全体でモルモットの事を見守ってくれている雰囲気があります。
鯖江市	福井工業高等専門学校	保健室	モデル校ではありませんが、養護教諭が、相談室のアシスタントとしてモルモットの飼育をしておられます。先日は高専の全国の集まりで会われた三重県の鳥羽商船高等専門学校の養護教諭が、ぜひうちでもやってみたいとのことで、三重県の獣医師に繋ぎ担当してもらえることになりました。小学校の生活科だけでなく、人と動物の関係学の延長としてこれからも関わっていけたらと思います。

2012年からのべ17校でモデル校としてモルモットの飼育がおこなわれました。

これまでの様子はブログ（<http://gakkoushiiku.fukuijuu.com/>）に掲載しています。

興味のある方は福井県獣医師会に相談、もしくは福井県獣医師会のホームページをご参照下さい。

(申込様式)

令和 7 年 月 日

公益社団法人 福井県獣医師会長 様

所在地：

学校名：

学校長：

学校飼育動物モデル校申込書

このことについて、モデル校事業の内容に取り組みたいので、下記のとおり、申し込みます。

記

飼育予定学級	年 組
飼育予定学級 児童数	() 名
担任教諭氏名	
連絡先	電話： E-mail：
その他	他の学校飼育動物の有無 () 全校児童数 () 名、教員数 () 名
応募にあたっての動機や思いなど	
飼育希望期間 いざれかに□をつけてください	
<input type="checkbox"/> 7ヶ月間（令和8年度3月末まで）の飼育を希望します。	
<input type="checkbox"/> 1ヶ月からの短期の飼育を希望します。 (希望期間をご記入ください➡)	
<input type="checkbox"/> 生涯の終生飼育を希望します。	